

# みんな来てね! 子育て情報

【お問合せ】  
万騎が原地域ケアプラザ  
TEL 362-1222

## 未就園児のお子さんとパパ・ママのための 子育てひろば



毎月第4月曜日 10:00~11:30  
万騎が原地域ケアプラザ 多目的ホール

わらべうたの会「びっぴ」によるお楽しみの時間もあります

これからの予定 3/25 4/22 5/27 6/24

### ご寄付ありがとうございました

昭和 57 年に活動を開始した「棋友会」。かがやきクラブを主体とした囲碁と将棋のサークルですが、残念ながら諸事情により、解散しました。子供囲碁将棋サークルでは先生役を引き受け、多くの子供たちに指導していただきました。今回の解散にあたり、残った会費を地区社協にご寄付いただきました。

### ガイドボランティアをご存知ですか?

ガイドボランティアとは、視覚障害者や肢体不自由者、知的障害者、精神障害者、難病患者等の方が外出するとき、必要となる付添い(ガイド)を行ったボランティアに奨励金(1回4時間以内500円(ただし、ボランティアの自宅から活動開始場所又は活動終了場所からボランティアの自宅までの間に交通費が発生する場合は、1回1,000円))が支払われる横浜市独自の制度です。活動をする際には、支援対象者(ガイドボランティアの支援を受ける方)及びガイドボランティアそれぞれが、事務取扱団体へ事前の登録が必要となります。

万騎が原地区内や近隣地区にも登下校に付き添いが必要なお子さんがいます。詳しくは—  
移動情報センターあさひまで ☎045-392-1124



毎月第2水曜日 10:00~11:30  
万騎が原公園 (ふれあい会館前の公園です)

これからの予定 3/13 4/10 5/8 6/12

雨天の場合は中止です。その他、諸事情により中止になる可能性もあります。当日午前9時以降に「ひなたぼっこ」のHPをご確認ください。



### 地区社協とは—

地域住民が「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という気持ちで組織された任意の団体です。横浜で地区社協が誕生したのは戦後間もない昭和 27 年のことです。今では、横浜のほぼ全域に地区社協が組織され、「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作り出す」という地域福祉の理念のもと、「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」を目指して様々な取組が進められています。

気軽に楽しく参加できる場があったり、住民それぞれが活動できる場があったり、何かをしようとしたときに力を貸してくれる人がいたり、自分が何かの役に立てる場面があったり…。万騎が原地区社協は、そういう場を作り、人と人の繋がりやご縁を大切に活動しています。[万騎が原に住んでよかったと、みんなが思える、町づくり]それが地域福祉なのではないかと考えています。



# こんにちは! 万騎が原地区社協です

第 82 号 令和 6 年 2 月 25 日発行 万騎が原地区社会福祉協議会 会長 遠山紘司

立春に合わせたかのように梅がほろび、桜の声を聴くのもすぐそこまで来ています。皆様、お元気にお過ごしのことと存じ上げます。

万騎が原地区社協は昨年 4 月、大幅な規約改正に合わせ役員も大幅に交代し、新規にスタートしてほぼ 1 年が過ぎようとしています。約 3 年余りコロナ、コロナで地区社協も思うような活動ができませんでした。ようやくここ半年、以前の元気な姿に戻り始めました。芋煮会はコロナ前以上に盛会でしたし、クリスマス会は参加希望者が多く急遽、場所を変更しての開催になりました。

来年度も”住みやすい万騎が原”を目指します。皆様のご協力お願い致します。



# 笑って元気! ご来場ありがとうございました

年の初めから、心を痛めるニュースが次々に飛び込んできます。誰もが明るいニュース、楽しいニュースも欲しいな—と思っている時に当地区社協主催【笑って元気!】を 2 月 18 日に、ふれあい会館で開催しました。出演は横浜市職員落語愛好会の方々です。仕事を終えてからの連日の練習と伺っていました。

最初に登場したのは『手品』の笹屋伝三郎さん。手に持ったミカンを宙に浮かせるというもので種明かしをすることから始まり、観客の皆さんも参加してのトランプ手品などを「なぜだろう、不思議だ」と思いながら 30 分を過ごしました。



続いて登場したのは落語の「上州亭楽々」さん。和服姿で高座に上がると開口一番「実は私の家はふれあい会館に近くて犬の散歩範囲」と参加者との一体感を盛り上げ、旭区内における特殊詐欺の状況などから入り”笑いを取りながら”約 20 分の落語。最後には得意な「南京玉すだれ」を披露し終了。



久しぶりに日常を忘れて「笑い」の中に誘われて、皆さんが満足してお帰りになりました。この時期、寒暖差が激しく、体調を崩す方も多いようですが、笑うことで体温が上がり、代謝アップ! 免疫力も上げ、コロナやインフルエンザに罹らないよう、元気に過ごしましょう。



手拍子と共にみんなで一緒に掛け声を。

「あ、さて♪ あ、さて♪

あ、さてさてさて♪ さては南京玉すだれ♪」

事業報告やイベント情報を詳しくお知らせしています。

万騎が原地区社協ホームページ <https://makigaharashakyo.web.fc2.com/>





# 快晴の新春ウォーキング

1月13日(土)は、お日様ニッコリのよいお天気でしたが、冷え込みが厳しい早朝の集合にもかかわらず40人近くの方が参加してくださいました。

まず出発前にストレッチ。身体が温まったところで南本宿公園～こども自然公園に向かって出発！久しぶりに出逢ったお友達とおしゃべりに花を咲かせながら足取りも軽く歩くと、どこからか例年の進み方より「元気で早い～」と聞こえてきました。この日はお天気に恵まれ快晴☀️空気が澄みきっていたので、こども自然公園の桜山から見る景観は絶景でした。

↓



その後、公園内を下り、めだかの学校歌碑の前でもパチリ。↗  
少々疲れた所でゴールのふれあい会館に到着し、心づくしの温かいお汁粉と甘酒を頂き、笑顔で「また逢いましょう」と散会しました。  
次回は3月30日(土)のお花見ウォークです。みなさまのご参加をお待ちしています。



# 地域サロンへ ~2023年度 楽しかったあれこれ~

地区社協では地域サロンを毎月開催しています。2023年度も多くの方がボランティアとして様々な「特技」を披露してください、参加して下さったみなさんと楽しい時間を過ごすことができました。



## 受賞おめでとうございます

2月10日「第12回きつとあさひ福祉大会」が4年ぶりに旭区社会福祉協議会、旭区役所等の主催により旭公会堂で開催されました。  
第一部：社会福祉功労者表彰、第二部：実践報告で行われました。

第一部の功労者表彰は5年以上活動を行い地域福祉に功労のあった方15名、寄付金品功労のあった5団体、地区社協役員として5年以上活動した特別功労者4名でした。万騎が原地区からは平成13年から20年以上の長きにわたり、地区社協の事務局長補佐、副会長、会長をされた石原泉さんが特別功労者として表彰されました。おめでとうございます。

第2部の実践報告では、横浜創英大学平野友康先生をコーディネーターとして、旭区地域福祉保健計画の目標の一つ「みんなが声をかけあうまち」をテーマに旭北地区の「まちぐるみ推進会議」の取り組み状況が報告されました。



## 地域サロン

毎月第2水曜日 10:00~12:00  
ふれあい会館大ホール  
4/10 5/8 6/12 7/10

## 日曜サロン

毎月第1日曜日 13:00~15:00  
宮野さんち  
4/7 5月はお休み 6/2 7/7

サロンについてのお問合せ：遠山 362-1093

神明台の桜を目指してGO!

# お花見ウォーク

3月30日(土)9:00 ふれあい会館集合

※柏町方面の方は9:40パン屋さん・ハウスラウンから合流できます

雨天中止(朝8時まで)にホームページでお知らせします

ふれあい会館 ~ 南万騎が原 ~ サポートセンター連 ~ 新中川病院 ~ 神明台

※現地解散となります  
解散の前には...

申し込み・参加費不要。  
帰りはバスも利用できます。  
飲物・交通費等は各自ご用意ください。